

市民と市長との懇談会を開催しました

市では、市民本位の行政サービスを進めるため、広聴の充実を図っています。
今回の「市民と市長との懇談会」では、地域の課題など市政全般についてのご意見・ご提案のほか、「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み」についてのご意見もあわせて伺いました。
懇談会は10月から11月に市内6会場で開催し、多くの市民の皆さんと意見交換を行うことができました。各会場でもいただいたご意見等は、今後の市政運営に生かしていきます。
ここでは、皆さんからいただいたご意見と市長の発言内容の一部(要旨)を、質疑応答の形でご紹介します。
なお、各地域での懇談内容については、今後、市ホームページでお知らせします。
問い合わせ 秘書広報課広聴・国際交流担当



多世代交流センターについて

質問 まち・ひと・しごと創生総合戦略の中にある多世代交流センター事業について、現在の進捗状況と課題や方向性について伺います。
回答 青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で、地域の自治会館を有効利用した多世代交流センター事業の推進を計画しています。具体的に細かな部分はまだ決まっていますが、地域の身近な自治会館において、高齢者や子ども、子育て世代が集まって共に交流できる形がよいと考えています。

明星大学について

質問 明星大学青梅キャンパスについては、生徒がいなくなつて数年経ちました。体育館やグラウンド等の立派な施設がありますので、今後も、市で有効に活用できるように考えていただきたいと思います。
回答 現在は、明星大学のご好意で、消防訓練等に体育施設を利用させていただいています。大学としての機能を持たせるのは、平成31年度までと聞いています。非常に厳しい財政状況の中、市には買う資力がありません。また、28年度に策定した「青梅市公共施設等総合管理計画(青梅市公共施設再編計画)」では、将来的な人口減少も考慮し、今後の40年間で公共施設等の延べ床面積を30パーセント削減する計画となつておりますので、明星大学を買うのは難しい状況です。

自治会館への災害物品の備蓄について

質問 台風等により避難勧告や避難命令が出た場合、市民センターや自治会館に避難しなければならぬと思います。しかし、現在、自治会館には災害時に必要な物品が備えられていません。食糧や担架など、災害時に必要な物品を備蓄していただけないでしょうか。
回答 災害時には、青梅市地域防災計画に基づき、市内14箇所の防災倉庫から、市内32か所の避難所へ物資を搬送する体制としています。自治会館は、避難生活を送る避難所ではなく、地域で決めている一時集合場所に位置付けられていることから、自治会館へ備蓄食料等を配備することとは考えていません。なお、各家庭には、ご家族3日分以上、できれば1週間分の食料の備蓄をお願いしています。

今井城の整備について

質問 今井城の跡地については、10年前から市に整備をお願いしています。備蓄を希望する折、検討する」との回答です。現在も、今井郷土史研究会のメンバーで草刈り等の管理をしていますが、高齢化が進んでいます。多くの皆さんに今井城の歴史に触れていただき、今井城を発信していきたいと考えていますので、市の協力をお願いいたします。
回答 今井城跡は、市を代表する中世の遺跡であり、空堀や土塁などの遺構も保存されていることから、市の史跡に指定して整備し、市民の皆さんの憩いの場とする計画もありましたが、進んでいません。文化財の保存と活用を進めることは地域の活性化につながることから、青梅市文化財保護審議会の見解を踏まえ、検討していきたいと考えています。

河辺駅北口の花壇について

質問 河辺駅北口ロータリーに設置してある花壇は、花が枯れたまま何か月も放置されており、非常に残念に思うことがあります。
回答 点検して整備するよううにします。

ホストタウンについて

質問 市が、東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、ドイツのホストタウンに登録されたこと、市民にとって希望が持てる大変よいことだと思っております。しかし、市外に住んでいる方からは、盛り上がりを感じられないという声を聞きます。今後の効果的な機運醸成を期待しています。
回答 市は、ホッパルト市との半世紀を超える姉妹都市交流の経緯から、ドイツのホストタウンとして登録されました。先日、ドイツ大使館で開催されたホストタウンミーティングの際も、東京オリンピック・パラリンピック競技大会担当大臣から、市の学校給食でドイツ料理を提供したことが紹介されました。今後も、ホストタウン事業に積極的に取り組んでいきます。

東京パラリンピック競技大会について

質問 市出身の若杉遥さんが、ロンドンパラリンピックで金メダルを獲得したことから、総合体育館でゴールボールの大会が開催されました。東京パラリンピック競技大会に向けて、競技等の誘致について、市の考えをお聞かせください。
回答 市出身の若杉遥選手がロンドンパラリンピックで金メダルを獲得され、市としても応援したく、ゴールボールの全日本選手権を総合体育館で開催しました。毎年、来てくださるとお願いしていますが、日本ゴールボール協会の方針で、今年からは都心で開催することになりました。引き続き、青梅に来てほしいという気持ちでおりますので、東京パラリンピック競技大会の練習会場として使



△ドイツのカヌー選手と一小児童との交流

よう各市区町村に求めているという状況の中で、市では、スポーツ意識の向上に向けてどんな取り組みをされるのか、お聞かせください。
回答 少子化もあり、市のスポーツ人口を増やしていくことは、大変難しいと思っております。しかし、スポーツは健康維持のために必要であると思っておりますので、東京オリンピック・パラリンピック競技大会をひとつの契機として取り組んでいきたいと考えています。

質問 小曾木地区には、現在、スーパーやコンビニが一軒もないため、食料品や生活必需品は、自家用車などで地区外に行っています。公共交通も少ない中、交通手段を持たない高齢者は知人に頼むなど非常に苦労しているのが現状です。買物弱者対策として、食料品・生活必需品の移動販売車を小曾木地区に巡回してもらえないでしょうか。
回答 市では、10月に株式会社ローソンと買い物環境の向上に対する連携協定を締結しました。現在、成木地区において、週2回、販売車が巡回しています。市内には、成木以外にも買い物困難な地域がありますので、巡回範囲の拡大について検討していきます。

質問 イノシシ、クマ、サルといった獣害対策について、市の考えをお聞かせください。また、子どもたちが、イノシシ等と遭遇した場合の安全対策について教えてください。
回答 現在は、猟友会において、捕獲や追い払いを中心に対策を実施しています。猟友会には、わなの免許を持つている方がいるので、わなの捕獲も行ってきましました。今後も猟友会において、捕獲や追い払いによる対応を継続していく考えです。子どもたちの安全対策としては、イノシシ等を発見した場合に近づいたり、むやみに刺激したりせず、す

質問 新しい戸建て住宅ができた際、自治会加入の勧誘を行っています。が、なかなか加入してもらえない状況です。自治会加入者が減少し続ける中、可能であれば、市と不動産業者で協議のうえ、不動産業者から購入者に対し、自治会加入

質問 今井城の跡地については、10年前から市に整備をお願いしています。備蓄を希望する折、検討する」との回答です。現在も、今井郷土史研究会

質問 市が、東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、ドイツのホストタウンに登録されたこと、市民にとって希望が持てる大変よいことだと思っております。しかし、市外に住んでいる方からは、盛り上

質問 市のスポーツ実施率については、約30パーセントで、非常に低い数字です。東京オリンピック・パラリンピック競技大会を3年後に控え、都

質問 市出身の若杉遥さんが、ロンドンパラリンピックで金メダルを獲得され、市としても応援したく、ゴールボールの全日本選手権を総合体育館で開催しました。毎年、来てくださるとお願いしていますが、日本

質問 小曾木地区には、現在、スーパーやコンビニが一軒もないため、食料品や生活必需品は、自家用車などで地区外に行っています。公共交通も少ない中、交通手段を持たない高齢者は知人に頼むなど非常に苦労しているのが現状です。買物弱者対策として、食料品・生活必需品の移動販売車を小曾木地区に巡回してもらえないでしょうか。



△成木地区を巡回する株式会社ローソンの販売車